

幼きイエス様の為に

主任司祭 遠山満

遅ればせながら、皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

先日、教会の新年会が行われましたが、そこに沢山の方々が参加して下さいました事に感謝します。高齢になられた諸先輩方を始め、沢山の子供達を含む、沢山の御家族が参加して下さいました事に感謝します。

あの新年会の場で、私は子供たちに質問しました。「家の中に赤ちゃんがいたらどうしますか？」子供たちは、この赤ちゃんにとってお兄ちゃん、お姉ちゃんになりますから、恐らく、喜んで遊び相手になってくれると思います。お母さんは言うまでもなく、お乳を飲ませたり、おむつを替えたりされると思います。お父さんは、仕事が休みの日など、お風呂に入れて下さるのではないのでしょうか。おじいちゃん、おばあちゃんは、子育てに特に手を出さなくても、幼子の成長の為に一生懸命祈って下さると思います。家族みんなが、幼子の成長の為に協力して下さいると思います。

ところで黙示録の中に、次のような書かれた個所があります。「竜は子を産もうとしている女の前に立ちはだかり、産んだら、その子を食べてしまおうとしていた」(12・4)。黙示録は、意味を汲み取ることの難しい文書ですから、様々に受け取ることができると思いますが、ある解説書に、竜はサタン、女は教会、子は教会から聖霊によって生み出される様々な善ではないかと記されておりました。イエス様も聖霊によってマリア様からお生まれになった時、ヘロデ王から命を狙われました。ヘロデが幼きイエス様を狙った時、ヨゼフ様がエジプトへ逃れて、イエス様を守られました。現代においても、聖霊によって教会から生まれてくる様々な善を、サタンが狙っているのではないのでしょうか。私達は、それを守らなければなりません。

私達は、教会で生み出される善を、サタンの手から守るように致しましょう。皆で、教会の中にいらっしゃる幼きイエス様を守り、育てましょう。幼きイエス様が成長されるために、私たち皆、一人一人、例外なく何らかの役割が与えられているのではないのでしょうか。



新年会 たのしかったね！！

平成26年1月19日(日)

役員さん、その他たくさんの方々が準備をしました。
開会の挨拶は牧山神学生がなさいました。牧山さんは今月いっぱいでお別れです。
笹丘教会の2013年を振り返って一年間の出来事がスクリーンに映し出されました。



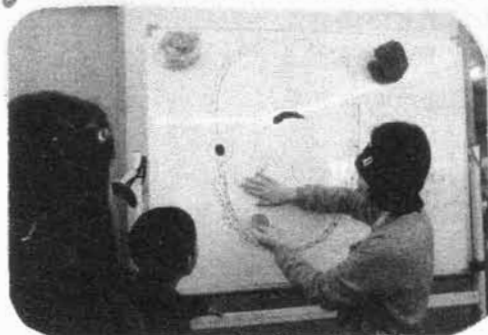
白壁さんのなぞなぞ



川上さんのハーモニカ演奏
ますます腕があがりましたね～
今年の抱負は、「もっとハーモニカが
うまくなりたい」とのこと。
あくなき向上心がすばらしい！！



なぞなぞの問題は本屋さんで
仕入れてこられるそうですよ。

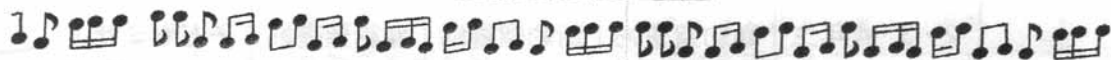


福笑い
こどもたちがおもしろおかしく
はやしてていました。



フィリピンの方々のお歌は素晴らしかったです！
3曲歌われ、どれも神様への感謝と賛美の英語の歌で
歌詞はわからなくともジ～ンと伝わってくるものが
ありました。

♪♪ 最後に笹丘ファミリア音楽団を中心に「花は咲く」を合唱しました ♪♪♪♪♪
アンコール！！で全員でうたいました。



* 新年の抱負を

ひびく*

ほそほそと

ひっそりと

生きる

(匿名希望さん)

とにかく前進!

(下村真哉)

プラス思考!

(船橋英子)

健康第一

(谷口光子)

家族を大切に

(峯昭男)

まじめに生きていこう

(白壁勝典)



👤👤 日曜学校 2014年2月予定表 👤👤

	2日	9日	16日	23日
1年生	初聖体準備	初聖体準備	初聖体準備	子どもミサ
2・3・4年生	新約聖書から	新約聖書から	新約聖書から	子どもミサ
5・6年生	新約聖書から	新約聖書から	新約聖書から	子どもミサ



✎ 編集後記 ✎✎✎

普段あまり目立たないが、待降節、降誕節、この時期にひととき輝きを放つ聖人がいる。その方の名前は「聖ヨゼフ」。聖書にはその方の直接の言葉の記載はなく、ただその方を「正しい人」とだけ書かれている。「正しい人」それだけで十分なのだ。黙ってマリアを引き受け、その子イエスの養父となり、彼を育て、母と子の使命を守ることを自分の使命として、一生を目立つことなく送ったヨゼフ。



ジョルジュ・ドゥ・ラ・トゥールという画家の描いた聖ヨゼフと少年イエスの絵がある。イエスの持つろうそくの灯のもとで働くヨゼフ。後に受難者イエスが背負いゴルゴダの丘を歩むことになる十字架の象徴とされる厚い角材に、キリで穴を開ける大作業をする父子。イエスの受難の時はすでにこの世を去っていたであろうヨゼフは、それまでの日常生活の中で息子のその日のために、父親として黙々と務めを果たしていったことだろう。

「まるでヨゼフ様のような人」この言葉は男性に対しての最高の賛辞。聖ヨゼフの洗礼名を選んでくれた亡き両親に感謝しながら、改めて父子の絵を黙想した。

(Y・K)